

事業の実施状況等について

【 西 区 】 (受託者等：有限会社ケース)

1 地域活動協議会の現在の状況についての分析(年度当初・期末)(受託者が記入)

項目		
「自律的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）」	(1)「Ⅰ 地域課題への取組」についての分析	■地域現況について 区内の各地域では、成熟したコミュニティにより年間を通して地域活動（行事）が行われ、利便性が高く安全で住みやすい町として、特に近年は大規模マンションの建設が進んでいる。担い手の高齢化により、新たな担い手育成が共通する課題である。区内各地域の現況・課題は東西で大きく異なる。 【区の東部エリア】 近年マンション（分譲・賃貸とも）の建設が多く、マンション住民の地域コミュニティへの参加・参画の機会づくりや、つながり・ネットワークづくりなどが主なテーマとなっている。 【区の西部エリア】 昔ながらの街並みに近年はマンション建設等により徐々に変化が生じている。商店街や中小企業が多く、古くからのコミュニティにより地域連携が図られているが、高齢者の支援や地域の魅力発信、自主財源確保等が地域活動のテーマとなっている。 ■今年度のとりくみ状況 支援は、各地域の特徴・状況に応じて、「新規住民とのコミュニティ形成」「コミュニティの強化」「地域課題解決に向けた既活動の強化」「開かれた組織運営の継承」を主なテーマとして支援を行っている。 特に、Afterコロナに合わせた事業の見直しや事務手続き等の協議会運営強化を支援する。
	(2)「Ⅱ つながりの拡充」についての分析	■現況と主な支援方針 「新規住民とのコミュニティ形成」「コミュニティの強化」と「新たな担い手育成」等の取組支援にあたり、新たな参加・参画を目指す世帯への情報発信・広報の支援、また、幅広い市民が必要とするまちの安全・防災をテーマにした活動の検討・実施を支援する。 ■今年度のとりくみ状況 コミュニティの形成・強化を目的とする取組について、実施に向けた検討を支援し準備が進められている。 特に、自治会・町内会（第一層）への活動支援や加入促進等、地域活動協議会の基盤強化につながる取り組みを支援する。 また、Afterコロナの地域活動の実施にあわせて、地域の身近な情報を気軽に発信できるアナログ（まちセン運営）の活用をすすめ、並行して地域ニーズに合わせた地域のつながり拡充をサポートし、支援の充実を図っていく。
	(3)「Ⅲ 組織運営」についての分析	■現況と主な支援方針 「地域課題解決に向けた既活動の強化」「開かれた組織運営の継承」を主なテーマに支援を行う。多くの地域で適正に協議会運営が行われ協議会運営の自立化に向け熟度を高めている。一方で、役員改選に伴う役員の引継ぎ等にあたり特に会計事務についての引継ぎ支援が必要である。法人化については、一部地域で実施されたが、その他の地域ではCB/SBを含め法人化への関心はあるものの組織化には至っていない。 ■今年度のとりくみ状況 新たな担い手育成支援として、役員改選に伴う引継ぎ支援と会計担当への会計事務の支援 地域の実情に合わせた地域活動に合わせた事務手続き支援 （情報整理・情報提供・助言・運営事務等イレギュラーな協議会運営の支援）